kikagaku.ai.md 2020/10/25

まとめ

基本事項

xが実数のスカラであることをしばしば「 $x \in \mathbb{R}$ 」と書きます。 \mathbb{R} は実数のスカラからなる集合を表し、「 $A \in B$ 」は「A は B に属する」という意味です。従って、 $x \in \mathbb{R}$ で「x は実数のスカラからなる集合に属する」、すなわち「x は実数のスカラである」と解釈できます。

行列の前後では行列の形が変化します。 具体的にはサイズが (L,M) と (M,N) の行列の行列積の結果はサイズが (L,N) の行列となります。 先ほどの 3 つの練習問題では、行列やベクトルの形・サイズがどのように変化していたかを確認してみましょう。

$$\begin{bmatrix} \checkmark 2 \vdash \mathcal{N} \end{bmatrix} \stackrel{\checkmark}{\underset{\mathcal{N}}{\triangleright}} = 2 \Rightarrow - \qquad \qquad \mathbf{x}^{\mathrm{T}} \mathbf{y}$$

$$\begin{bmatrix} \hat{\tau} & \hat{\tau} & \hat{\tau} & \hat{\tau} \\ \hat{\eta} & \hat{\tau} & \hat{\tau} & \hat{\tau} \\ \hat{\tau} \hat{\tau$$

$$\begin{bmatrix} \overset{\cdot}{\wedge} \\ & \overset{\cdot}{\wedge} \end{bmatrix}$$
 $\begin{bmatrix} \overset{\cdot}{\wedge} \\ & \overset{\cdot}{\wedge} \end{bmatrix}$ $\begin{bmatrix} \overset{\cdot}{\wedge} \\ & \overset{\cdot}{\wedge} \end{bmatrix}$ $=$ スカラー \longrightarrow $\mathbf{x}^{\mathrm{T}}\mathbf{A}\mathbf{y}$

機械学習の基礎

機械学習 実践(教師あり学習:回帰)

重回帰分析の計算式

| | スクリーンショット 2020-10-24 9.10.03

| スクリーンショット 2020-10-24 9.11.19

ジスクリーンショット 2020-10-24 9.17.21

プスクリーンショット 2020-10-24 9.26.03

ジスクリーンショット 2020-10-24 9.31.30

| スクリーンショット 2020-10-24 9.34.47

ジスクリーンショット 2020-10-24 9.38.12